

「古賀市生涯学習笑顔のつどい」開催趣旨

- 第2次古賀市生涯学習基本計画に基づき、生涯学習振興の意義や目的を市民と共有し、ともに考え学ぶ場をつくること。
- 生涯学習・社会教育に関する活動が、地域や分野の垣根を超えて交流し、人と人がつながることで、新たな活動が生まれるきっかけをつくること。

「第1回古賀市生涯学習笑顔のつどい」次年度へ向けて(社会教育委員の会議より)

課題、問題点など	方向性	具体案
つどいの時間(長さ)について。特に実践報告が17分×3本は長すぎるのではないか。	・全体の構成も含めて検討する。	・全体の構成を2時間とする(前回は2時間半)。 ・アトラクションを2団体にする(前回は3団体)。 ・実践報告及び助言者まとめの持ち時間を短縮する。
分館長・分館主事の参加率が低い。研修会としての位置付けを明確に。	・次年度は当初から研修会としての位置付けを明確にし、分館長及び分館主事の参加をより積極的に働きかける。 ・分館行事と重ならないよう日程調整を行う。	・2月及び来年度4月の分館長・分館主事全体会で周知し、研修会としての位置付けを明確にする。
参加者の年齢層が高く、より若い世代に参加してもらえようような内容の工夫が必要。	・若い世代の活動団体に出演してもらおう。	
笑顔のつどいの内容を誰もが見ることができ、活用できるように、映像を公開するべき。	・どのようなかたちでできるか検討する。	・市のホームページに「笑顔のつどい」の紹介ページを新たに作成して、過去の内容も掲載するようにする。 ・映像の公開は希望者へDVDを貸し出すことで対応する。
2回目の内容は、全体の構成から再検討した方が、新しい発想が出てくると思う。	・全体の構成も含めて検討する。	・全体の構成を再検討する。 ・テーマを設ける。
つどいの主催を実行委員会形式にして、市民参加をより進めていくべきだ。	・社会教育委員の会議と別に実行委員会を持つことは困難であり、当分は社会教育委員の会議主催で行う。	・社会教育委員の会議で具体的な内容を決めていく。
社会教育関係団体の研修会などを事前に調査して、つどいと一緒に行えるものがないか検討するべきだ。	・どのようなかたちでできるか検討する。	・「笑顔のつどい」の趣旨や内容をより多くの団体に認知してもらえよう周知を図り、研修会と兼ねるかどうかは各団体の判断に委ねる。

①全体構成について

(参考：第1回笑顔のつどいの全体構成)

内容	持ち時間	時間
オープニング映像	5分	9:30
アトラクション①レディ	8分	9:40
アトラクション②コッコの会	8分	9:48
アトラクション③古賀ひよっこ愛好会	8分	9:58
あいさつ①市長	5分	10:10
あいさつ②木下議長	5分	10:15
第2次生涯学習基本計画について	10分	10:20
実践報告①寺子屋in庄	17分	10:40
実践報告②花鶴丘3丁目区福社会	17分	10:57
実践報告③星の子文庫	17分	11:14
助言者まとめ	16分	11:31
おわりの言葉	5分	11:47
エンディング映像	5分	11:52

②テーマ（サブテーマ）について

③出演団体（アトラクション・実践報告）について